



シルバー高島

発行／(社)高島市シルバー人材センター 広報部会 滋賀県高島市勝野1365 TEL (0740)36-8191 FAX (0740)36-8010



安全大会に寄せて

安全適正就業委員会

委員長 早藤 隆生

社団法人高島市シルバー人材センター

安全大会

シルバー人材センターが統合されて以来二年半。一年目は組織の改変、制度の刷新等慣れない事が多くあり、安全の面で重篤事項を含む事故が発生する等、高島市シルバー人材センターにとりまして試練の年でありましたが、昨年は会員皆様の安全意識の高揚と自覚によりまして傷害事故三件、物損事故五件の結果でした。

今年度事故ゼロをめざして年度の活動計画の第一の目標として安全大会を計画しました。皆様の参画意識の高揚もあり多数の会員の参加をえまして、盛大に行う事ができました。

第一のテーマとして、高齢者の交通安全対策についての講演で、滋賀県警察本部交通企画課 高齢者交通安全推進室 ふれあいチーフの皆さんを中心に、歩行者の道路横断中の交通事故による事を寸劇を交えて分かりやすく講演をしていただきました。

県下のシルバー人材センターで

は、就業途上における交通事故が年々多くなっていると言われています。家を出る時は時間の余裕をもって交通事故に会わないよう注意して下さい。

第二のテーマとして安全・適正就業強化月間の実施と活動計画について報告をしました。

- 一、就業前の機械器具の点検
- 二、安全防護具の点検
- 三、委員による安全パトロールの実施（草刈作業・剪定作業）
- 四、安全就業 標語募集
- 五、ヒヤリハット体験事例集の収集と広報

以上、安全大会を通じて学んだ事項を実践に生かし、事故ゼロをめざしたいものです。

高島市シルバー人材センター
安全スローガン

「経験を生かして取り組む
安全就業」

第4回 通常総会開催

去る五月三十日（水）安曇川公民館（ふじのきホール）において、第四回通常総会が開催されました。会員五百三名のうち三百八十七名（うち委任状二百四名）の出席を得て、議長に有田邦雄氏が選任され、高島市康福祉部長・次長のご臨席のもと盛大に開催され、提出された議案すべてが原案どおりに可決されました。

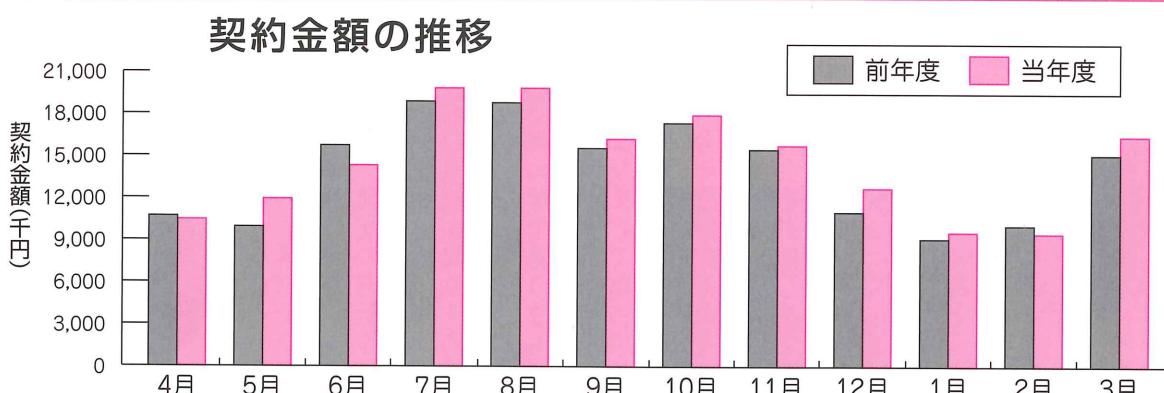


議事

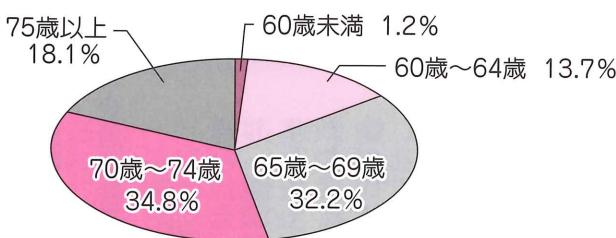
- 議案第1号 平成18年度事業報告
- 議案第2号 平成18年度収支決算報告
- 監査報告

平成十八年度

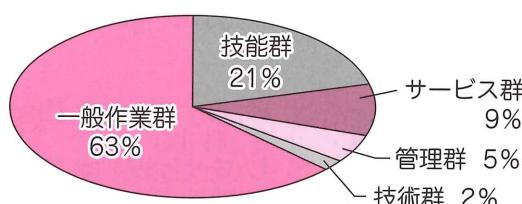
事業実績



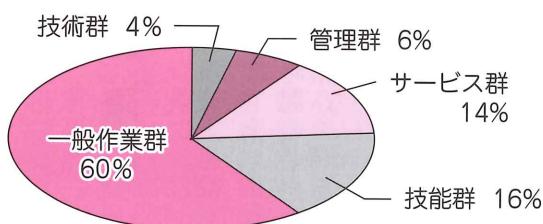
年齢別会員数構成比 503人



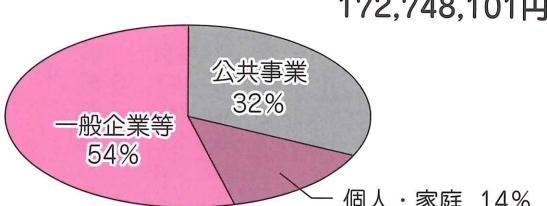
職群別契約金額構成比 172,748,101円



職業別就業延人員構成比 40,316人



民間・公共別契約金額構成比



各部会の報告

総務部会

副部会長 今田勇二郎

去る、六月十三日（水）、本部会議室において、総務部会を開催いたしました。

出席者は、各地域班総括班長及び地区班長、他に事務局と総務部会担当理事の計二十五名（欠席者六名）。

一、今回の確認事項

- ① 今年度から安曇川支所の地区班長三名は、全員交代した。
- ② 朽木支所については従来から支所に職員を配置しておらず、名づつ地区班長を選び、補うこととした。

③ 支所の統廃合について

- ④ 本件は、既に平成十七年十一月十五日の理事会において、「平成二十一年度までに段階的に支所を統廃合する」旨、決定されている。しかし、現状では本部の移転等、当時の状況とは諸般の事情も著しく変化しており、統合実施計画の見直しの要なきか、理事会に負託し、その結果は次回の当部会で報告することとする。

草刈り作業等の受託請負費用は、市内統一単価でなされていなかった。単価は統一されているとの回答がありました。

議事録を作成し、それをベースにして地域班会議を行つてもらつた方が良い」旨の要望がありました。

安全適正就業委員会

委員長 早藤 隆生

去る六月二十一日に委員会を開催致しました。

事業部会

部会長 平井 弘美

去る七月二十日、本部会議室で「平成十九年度第一回事業部会会議」を総括班長、地域班長及び職域班長各位参加のもと開催いたしました。シルバー人材センターサークルを立ち上げ、各地域班、職域班からの要請があれば、その都度本部審査会で協議し、措置を決定することとした。

② 班長職の負担費用の弁済について

各地域班及び職域班の各班長には、現行では、各会員宛に電話連絡等を行う場合は、各自が費用を負担しており、その分の弁済金を支払つてもらうこととした。

今回議決された二件については、次の理事会（六月二十八日）に上提し、実施されるべく負託した。（本件は理事会で承認された）

三、その他

事務局長より、「本日の会議を踏まえて、各地域班の会議を実施されたい」との申出があり、なお、前河理事からは、「事務局が

議事録を作成し、それをベースにして地域班会議を行つてもらつた方が良い」旨の要望がありました。計画は表紙の大会内容に書かせてもらつた様な事です。無事故をめざして会員個人々々が、日頃からお互いを思いやり、無理をせず、健康に充分気をつけ、自分のため、家族のため、ひち上げ、各地域班、職域班から業部会は七つの職域班を持つ一番大きな部会であります。「事業部会の今後の進め方」等について討議いたいた結果、各職域の横つながりが大切にも関わらず、責任者が決められていないとの指摘を受け、その事で御検討いただきましたが、結論がでませんでした。部会では早速御要望通り事を運び、一日も早く正常化に向けて進んでいきたいと思います。

広報部会

部会長 前河元次郎

広報「シルバー高島」は年度内に四回発行します。従つて、部会では毎回発行日の約一月前に紙面の構成企画や原稿を依頼する人等の相談をします。それに基づいて紙面の割り振りをします。ひとつの確に解決しなければなりません。その為には会員皆さん一人ひとりの御協力が必要となります。今後とも、当部会を発展に導くため一層の御理解、御支援を賜りますようお願いいたします。

度部会を開き、原稿の目通しをしまして印刷に出します。その後印刷所から来たゲラ刷りの校正に数人が携り、本刷りをして会員さんに配布してもらっています。

1丁あたりの料金表			
鎌(小)	350	菜切り・出刃・刺身包丁	350
鎌(大)	400	// 柄の据替	400
はさみ(大)	400	刈り込みはさみ	550
なた・よき	550	はさみ(小)(にぎりバサミ)	200
草刈り機の刃	300	チェンソーの目立て	600
ノミ	300	芝刈り鎌	500
カンナ(台修理は別料金)	500	上記以外、刃こぼれ直しなどは別料金となります。	

実施場所	作業日	作業場所	取次所
本部(高島)			本部
マキノ支所			マキノ支所
今津支所		今津支所委託場所	今津支所
朽木支所			朽木支所
安曇川支所	毎週土曜日8:30~11時まで	安曇川図書館北駐輪場横	安曇川支所
新旭支所	8のつく日(8日・18日・28日)	ほおじろ荘	四季彩館・取次担当会員宅

お仕事を依頼される方、
入会を希望される方は、
下記の事業所へご連絡下さい

◎本部

所在地 勝野1365番地
☎0740-36-8191
(高島老人福祉センター内)

◎マキノ支所

所在地 マキノ町蛭口1371番地
☎0740-27-1910
(マキノ老人福祉センター内)

◎今津支所

所在地 今津町弘川1204番地1
☎0740-22-9055
(今津老人福祉センター内)

◎朽木支所

所在地 枯木市場676番地
☎0740-38-2607
(社会福祉協議会朽木支所内)

◎安曇川支所

所在地 安曇川町田中459番地
☎0740-32-2957
(社会福祉協議会安曇川支所内)

◎新旭支所

所在地 新旭町旭734番地2
☎0740-25-8258
(ほおじろ荘内)

会員を募集しています

シルバー人材センターでは、高齢者にふさわしい仕事を家庭・企業・公共団体から引き受けて元気に働いています。掃除、除草、草刈り、植木の手入れ、大工仕事、ペンキ塗り、剪定、毛筆筆耕、障子・ふすま張り、モップ掃除などです。会員の加入を募集しています。



老人ホームの清掃



遺跡発掘作業

会員の作業状況
こんな事もしています

● ● ● 新入会員のお知らせ ● ● ● 19年4月～6月までの入会者
(敬称略)

氏名	支所名	地区名	氏名	支所名	地区名
濱川 鎮世	安曇川町	青柳	荒井誠二郎	今津町	北地区
中村 伸二	安曇川町	青柳	米谷 久夫	本部	高島第2班
吉本 秀子	安曇川町	広瀬・安曇	眞砂 恵次	本部	高島第2班
桂田 房江	マキノ町	南	北坂 正一	本部	高島第1班
森野 洋治	マキノ町	東	沖西 三雄	新旭町	饗庭
采野 篤雄	今津町	北地区	福田 邦明	新旭町	針江
藪田 昌雄	今津町	東 //	服部美智子	新旭町	針江
白岸 淳司	今津町	南 //	橋本ハナ子	新旭町	針江
白岸 和子	今津町	南 //	山川 清	新旭町	深溝
菊池 政雄	今津町	南 //	横井川直之	新旭町	旭

独自事業部会

部会長 石黒 安雄

去る六月十五日、第一回独自事業部会を開き、各支部より関係者の出席を得まして今後の方針につき検討しました。刃物研ぎ部会の今後の発展を期待し、市民の皆さんに広く利用して頂く為にPR活動を積極的に進めるよう、強く要望されました。左記に料金や取次所を掲載します。皆様是非利用をお願いします。



人と人とのふれあいの場をつくりませんか！
高島市シルバー人材センター会員による互助会では、七月二日にふれあいデーを開催しました。ボーリングワンゲームや、ジャンケンゲームで軽く体をほぐした後、全員で琵琶湖周航の歌を合唱して幕を閉じました。

今後グランドゴルフ大会や日帰り旅行を実施致します。
会員の親睦、ふれあいをつくる互助会です。皆さんぜひ参加して下さい。

「老いは足から」と言われます。幸いにも私の家は六十米程の坂を登らなければならぬのです。毎日登り下りをしなければどこへも行く事が出来ないので足だけは丈夫です。毎朝必ず手足の運動を起床前におこなっております。

昨年、社会福祉協議会高島支所より、元気づくりデイサービスのお知らせを受けて参加しました。私の場合はお口の体操と、唾液腺マッサージを歯科衛生士の方にお世話になり、三ヶ月間で終わる事が出来ました。以来毎日実行しておりますが、たまに忘れる事があります。

生きられて、生きてる事に感謝し、元気でこりりを祈りつつ。

互助会便り ふれあいデー

シリーズ 私の健康法

会員の広場

健康を保つ為の体験

高島 林 美 榮



不法投棄物の回収の要請があつた。場所は、マキノの白谷の林道周辺との事。此のあたりは、愛好者は勿論、最近では初心者の間でも人気の出て来た手頃なハイキングコースであり、ゴミの散乱は高島市の恥（捨てた人は高島市民とは限らない）と思い、早く回収せねばと農繁期後半のしかも、汚れた仕事で誰もが嫌がる仕事である。ここは、各地区の班長さんに無理を承知で出動をお願いした。放置場所は数カ所に及び、何処も雑木林の急斜面で、回収は困難な仕事だ。一番の難所は、十メートル以上あるほとんど垂直といつてよい所。こうした所は捨てるには易く捨うには困難だ。捨うか、見て見ぬふりをするか四人で相談した結果、見逃すのはシルバーの面子に拘わるとの結論に達した。大型ゴミを安全に回収するにはどんな方法が良いか。誰かが提案して、ワイヤーロープと滑車を利用して車で引っ張つて揚げるとの方法。さすがにキャリア十分のメンバーで心強い。でも、狭い木の間だから、大型ゴミに限らず、一個

ずつ引き揚げるので時間が掛る。夕方迄かかるて、軽トラに山積み八台のゴミの山を見乍ら、捨てた人の年代を想像した。百個以上のカセットテープ、バイク、広巾タイヤは若い人か？化粧品の空瓶、炊飯器を始め台所用品は主婦層か？洗濯機、テレビ、自転車、冷蔵庫らしき物等々は、中年の男性か？二十キロのプロパンガスボンベが數本見付かる。これは業者が交換なり回収をしてくれる筈で、わざわざ不便な所迄捨てに来なくともと不思議な気がする。コンビニ弁当の空等のゴミをはじめ、安易に捨てるのは決して気持ちのよいものでは無いはずだ。地に落ちたゴミは捨てれば綺麗になるが、マナー・公徳心の低下には思いやられる。皆で捨てたら悪く無い。自分の周囲さえ美しければ、という風潮の蔓延は困つたものだ。

我々シルバー人材センターの会員は、現世代の子や孫に、そうして児童や幼児をも含めて人生の先輩として、マナー・公徳心の向上に努め、皆んなの手本となる様にしたいものである。回収を終つてこんな感想をまとめてみました。



地に落ちた
マナーも拾う 美化活動

山 川 敏 朗

(独自事業)

手芸部会より

安曇川道の駅に出品して、はや一年余りたちます。道の駅のお客様のアンケートにも、とっても喜んでもらっている様子が書かれていて、出品者もやりがいがあると張り切っています。

今年になって新旭風車村からも、出品依頼があり、会員の皆さんで取り組み作成、出品しております。手芸部会への参加、ご希望の方はぜひ事務局へご連絡下さい。

班長だより

総括班長 中野善三

「整理整頓」の標語はよく見かけますが、日常私たちが共同作業やグループで就業に用いる機器備品類が、整然と保管されている場合が非常に少ないように思われます。配備されている機器備品は、共同利用する物ですから誰が使用するにしても定められた場所に保管されているか、数量（台、個、丁等）の異動はないか、機器の機能に異常はないかを確認して、異常があれば責任者に報告し、点検整備した上で整理整頓して明確にしておく必要があります。各々の管理現場で全員各々が留意して、実行して下さい。

備品管理について

嘉田知事と共に…

魚の放流等
女合唱団の歌声がびわこに響く
中、アエ稚
のイベント
で盛り上が
りました。

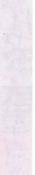
式には「海づくり大会実行委員会」会長の嘉田知事も参加、「よ
り美しい琵琶湖を目指して一緒に
がんばりましょう」と挨拶し参加
者全員でごみ拾いをおこないまし
た。

コーコ今津合唱団、今津少年少
シルバー人材セン
ターオも主旨に賛同し、二十数名の
会員が参加し、湖岸のごみ拾いを
おこないました。

午前八時より、今
津びわこ湖畔にて
「全国一斉湖岸海
浜清掃旗上げ式」
が開催され、約五
百名の市民が参加
しました。高島市
シルバー人材セン
ターオも主旨に賛同し、二十数名の
会員が参加し、湖岸のごみ拾いを
おこないました。

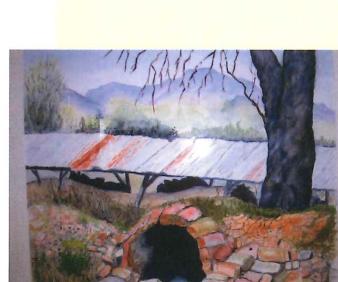
ボランティア活動の紹介

七月一日(日)



第17回
滋賀県シルバー作品展に出品
「花瓶」

今津有田邦雄



篠山市立杭陶の郷の登り窯

(水彩画) 押井泰弘

川柳

古家に团塊の二人さしむかい
これからはシルバー行脚で二人旅
もうじやない未だ七十だと胸をはる

・草刈いつもの道が倍に見え
・ねむいのか長い貨物うなりあげ
鴨一羽V字画いてスイスイと
歌人シルバー

平井 弘美

編集後記

今年の夏は酷暑の日が多いとか。今から「暑いなあ…」と思つていいのに、真夏はどうなるのでしょうか。シルバーの仲間の皆さんと、楽しく元気に働く喜びを感じております。

さて、七月一日の安全大会には多數の方が参加され熱心に聞き入つて居られた様です。各自思い当たることがあるようで、安全委員長、警察の方の話や寸劇に傾いて居られました。殊に交通のスライドは充分勉強になつた事でしょう。『ヒヤリハット』は各自が気をつけなければならぬ事です。皆さん、安全に就業する様に心掛けましょう。

原稿募集!

会報「シルバー高島」へ原稿をあ寄せてください。感想文・雑感・短歌・俳句・川柳や作品の写真なども結構です。「広報役員・支所・本部へお届け下さい。」お待ちしております。